



雪の金閣寺 (撮影 井坂公一会員)

会長 完賀 浩光 幹事 栗野 哲雄

- 例会場 L'AUBE kasumigaura  
TEL.029-875-8888
- 例会日時 火曜日 12:30~13:30
- 事務局 土浦市真鍋1-2-6 金塚ビル3F  
TEL 029-823-4524 FAX 029-869-9006
- ホームページ <http://tsuchiura-south-rc.com>
- Eメール [t\\_minami@lapis.plala.or.jp](mailto:t_minami@lapis.plala.or.jp)

2024~2025年度  
国際ロータリーテーマ



2025年1月7日 21号  
2024年12月24日 第4例会報告



地区 HP



地区行事予定

1. 点 鐘 完賀浩光会長
2. ロータリーソング斉唱 (奉仕の理想)
3. 例会場・事務局への上期謝礼 (司会進行 吉田正一 S A A)
4. 米山功労者表彰
5. 幹事報告 栗野哲雄幹事
6. 委員会報告
7. ニコニコ BOX の発表
8. 2024-25 年度上期総括 完賀浩光会長
9. 点 鐘 完賀浩光会長

### 本日のプログラム

土浦市国際交流協会・青木規幸会長をお迎え致します。

### 次週のプログラム

1月14日(火)の例会は、18時から例会。例会終了後新年会でございます。(昼の例会はありません。)

## 出席状況

会員数	出席数	出席免除	出席率	全員出席卓	3名以上欠席卓	メイクアップ	出席率訂正
名	名	名	%	卓	卓	名	%
89	56	6	64.37	なし	5・6・7・8 9・11・12	16	82.76

## 【米山功労者表彰】



## 【2024-25 年度上期総括】

～ 12 月年末のあいさつ～

完 賀 浩 光 会 長



月初のあいさつの中で、ロータリークラブ会長としての年度の振り返りを少しさせていただきましたので、今回は令和6年のこの一年、私が心を留めた事柄などを振り返ってみたいと思います。

まずなんといっても、烈な記憶として残っているのは、今年元旦石川県能登地方を襲った地震でした。たいへんな年の初めになった、これからどうなるものかとの不安を覚えながら暮らした記憶があります。

実は先日、近くの霞ヶ浦駐屯地の年末行事が行われましたが、霞ヶ浦駐屯地は、普通科など第一線部隊が駐屯するところではなく、首都圏全体のいわゆる兵站（ロジスティック）を主に担当する駐屯地ですが、それでも炊き出し、入浴支援などに元旦から派遣されていきました。現地は寸断され孤立した集落も多い土地柄ですので、任務は過酷なものであったようですが、多くの皆様に歓迎され、喜んで頂いたようで、かえって元気をもらって帰ってきたと話していました。

地震に引き続いて9月には豪雨災害がおこり、能登半島の皆様にはご苦勞の絶えない一年となったのではと思います。実は私の大叔父が能登で造り酒屋を営んでおります。以前は年齢のこともありますし、少しずつ商売を縮小をと考えていたようだったのですが、どうもそういうわけにもいかなかったようです。

建物は激しく傾斜している箇所、地盤沈下している箇所など、立ち入りが危険な場所なども生じたようですが、幸いにも酒蔵全体としては、壊滅的な損壊は免れました。断水などもあり、思ったように作業は進まずということであったようですが、県内の酒造メーカーの皆さんが手を差し伸べてくれたり、全国から多くの励ましの声もいただくようになり、4月には新たな従業員も加わる中、地域の皆さんとの強い絆をもって、復興の旗印になるべく日々奮闘をしてい

るようです。

ただ地域はいわゆる過疎の地域です。元通りといっても限界があろうかと思えます。雪の多い今年の冬温かく穏やかに暮らせる日々が一日も早く訪れるようお願いしたいと思います。

そのような中、世界に目を向けてみると、こちらにも混迷を深めている。情勢の不安定化が加速していく、そんな 2024 年であったかと感じます。

ロシア ウクライナ依然紛争状態にあります。またイスラエルとガザの紛争もいまだ尾を引いている。さらにシリアのアサド政権の崩壊も驚きでした。

ヨーロッパでは、EU を離脱したイギリスにおいて、労働党政権が総選挙で大勝し 14 年ぶりの政権交代が行われました。

フランスの議会下院での投票を経ずに来年の予算案の採択を強行したバルニエ内閣に対する不信任決議案を賛成多数で可決しました。バルニエ内閣は発足後、わずか 2 か月半で総辞職に追い込まれることになり、任命したマクロン大統領の求心力の低下は避けられない見通しだということです。

ドイツではシュルツ政権が議会より不信任を突き付けられ、首相は議会を解散し総選挙が行われる予定となっています。

またアジアにおいては、韓国では、ユンソンニョル大統領が非常戒厳を宣布し、軍隊が国会を取り囲みました。とてもショッキングな出来事でした。専制政治が行われている国家や軍事国家ならまだしも、民主主義国家の韓国で、中国も主に地方経済や治安の悪化が報道されています。

我が国日本も衆議院選挙が行われ、与党の過半数割れがおこり、来年度予算などの審議などを見ていても、不安定な状況が加速しているような気がします。また国を揺るがすほどとまではいきませんが、他の先進国と同様、移民・難民の問題は決して小さな問題、対岸の火事とは言えない事態となっているような気がします。

経済に目を移すと本年は株のさらに働き方改革等に起因するインフレの加速化、物価高に苦しめられています。

ただ円安は様々な要因がありますが、主に日米間の金利差に集約した原因があります。投資先として金利が高い方へ投資するのは当たり前の判断です。

本来なら危機に強い円でありますので、今のような世界情勢であれば、アメリカは景気後退からの金利安、そして日本は日銀の政策変更からのインフレ対策の金利高のトレンドが安定すれば、円安は落ち着くものと思われます。今我が国が抱えている一番の問題は労働生産性の低さではないかと思っています。

一人当たり名目 GDP は 22 年に韓国の後塵を拝することとなった。24 年には台湾も日本の上位となることが、ほぼ確定と言われています。

より多くの付加価値を生み出す知恵が、今求められていると実感しています。

そういった中明るい話題もいくつかありました。特にスポーツの世界では目覚ましい活躍をした日本人が数多くいました。

パリオリンピックでは過去最多の金メダルを獲得しました。また大谷翔平選手の成し遂げた数々の偉業は皆の知るどころです。

たまたまチケットを買っていた娘夫婦はちょうどドジャースがワールドシリーズ優勝を決めた試合にあたったらしく、たいへんな盛り上がりだったと言っていました。日本のみならず、アメリカにおいても大きな出来事として捉えられていたようです。信念をもって困難に立ち向かい、その困難を克服する。偉業を達成する個々の若い力には大きな勇気をもらったような気がします。

政治の場面でも、興味深い事柄がありました。兵庫県知事選のことです。

斎藤元彦知事は111万票という多くの有権者の支持を集め再選されましたが、その過程においては、朝日、読売、NHKはじめ、あらゆる大マスコミからのバッシングを浴び続け、議会からは不信任を突き付けられ、辞任を余儀なくされました。そしてそういった状況を耐え忍び、一切の反論も泣きごととも言わずに、たった一人で駅頭に立ち始め、そして知事選という大きな戦いに勝利しました。一人の人間として、その胆力は本物だと感じました。

本年一年皆様方には、一方ならぬご支援をいただきました。たいへんお世話になりました。お陰様でここまで歩み続けることができました。心から御礼申し上げます。ありがとうございました。

来年は土浦南ロータリークラブの60周年にあたる年となります。会員全員で作り上げる、思い出深く楽しい年となればと願っております。おひとりおひとりのご協力を切にお願い申し上げます。また本日はクリスマスイブということです。どうか暖かな時間をお過ごしください。

来る2025年清新な気持ちでまたお会いしたいと願います。穏やかで輝きと希望に満ちた新年をお迎えになられます様ご祈念して、年末の挨拶と致します。ありがとうございました。